

造形表現 体験授業入試

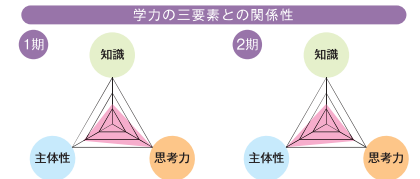
実施学科 共創デザイン学部 造形表現学科

募集人員 1期：30名 2期：10名

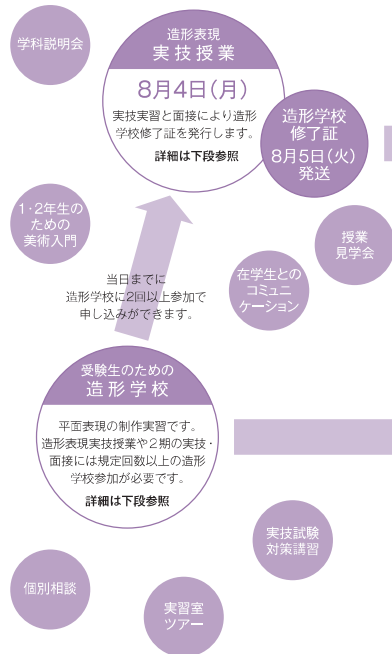
入学検定料 実技授業の参加・エントリー 0円
(出願時 34,000円)

エントリーおよび
出願資格

出願資格(次の①～④のいずれかに該当し、かつ⑤の各要件をすべて満たしている女子)
①日本の高等学校もしくは中等教育学校を卒業または2026年3月卒業見込みの者。
②通常の課程による12年の学校教育を修了した者(高等専門学校3年次修了者等)または2026年3月修了見込みの者。
③高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。
④本学の教育方針に賛同する者。
⑤本学及び造形表現学科を第1志望(専願)とする者。
※全体の学習成績の状況は問いません。
※1期・2期それぞれに追加の条件があります(詳細は下記参照)



オープンキャンパス



1期

1. 出願 9月1日(月)～9月4日(木) 昼12:00必着 入学検定料を納入し、以下の書類を郵送。 ①入学志願票 ※1期専用 ②調査書(高校3年生1学期までのもの) ③造形学校修了証(写し) ※下段参照	2. 個別面接(オンライン可) 9月14日(日) 希望する学びの方向や将来像などについて簡単な質疑応答などを行います。 所要時間：最大10分程度 ※対面かオンラインを出願時に選択 詳細は大学からメール送信します。 (入学志願票に記入したメールアドレス宛)	3. 合否発表 11月1日(土) 本学ホームページで発表 合否判定は提出書類と面接の内容を総合的に評価し行います。 ただし、全体の学習成績の状況は問いません。	4. 入学手続締切 11月7日(金)
---	--	--	------------------------------

2期

1. エントリー 11月15日(土)～12月9日(火) 昼12:00必着 エントリーフォーム(本学ホームページの「入試情報」にURL記載)から必要項目を入力後、以下の①②を特定記録郵便にて郵送。 ①エントリーシート ※2期専用 ②調査書(高校3年生1学期までのもの) ※実技・面接の日までに1回以上の造形学校参加が必要です。 参加は、体験授業入試1期より前でもよいですが、1期以降の造形学校は2期につながるテーマを設定しています。	2. 実技・面接 12月14日(日) 以下のどちらかを出願時に選択。 ①平面表現実技・グループ面接(対面) 制作時間：120分／面接：15分程度 ※面接のため作品を持参すること(1～3点) ②鑑賞型個別面接(対面またはオンライン) 事前に公表する鑑賞系のテーマを元に質疑応答などを行います。 所要時間：15分程度 ※対面かオンラインをエントリー時に選択 詳細は大学からメール送信します。 (エントリーシートに記入したメールアドレス宛)	3. 出願許可証 12月15日(月) ※発送日 学科のアドミッション・ポリシーに照らした総合的な判断に基づき、出願許可証を交付します。 ※メールでも通知します。	5. 合否発表 12月25日(木) 合否照会サイト・Web出願サイトマイページで発表
		4. 出願 入学検定料を納入し、入学志願票を郵送。 12月19日(金) ～ 12月23日(火)	6. 入学手続締切 1月9日(金)

受験生のための造形学校

1期 2期

第1回	4/20(日)	実技型(対面)	2回開講
第2回	5/18(日)	実技型(対面)	2回開講
第3回	6/15(日)	実技型(対面)	2回開講
第4回	7/13(日)	実技型(対面)	2回開講
第5回	8/3(日)	実技型(対面)	2回開講
第6回	8/23(土)	実技型(対面)・鑑賞型(対面)	1回開講・選択式
第7回	9/28(日)	実技型(対面)	1回開講
第8回	11/9(日)	実技型(対面)・鑑賞型(対面)	1回開講・選択式
第9回	12/7(日)	実技型(対面)・鑑賞型(オンライン)	1回・選択式
第10回	12/13(土)	実技型(対面)・鑑賞型(オンライン)	1回・選択式

造形学校は、造形表現の基礎を学ぶ平面表現を中心とした制作実習です。毎回異なる様々なテーマで実施します。制作・講評会を通して作品やテーマの捉え方を指導します。美術の授業を取っていない人でも安心して参加できます。
※日程・内容は変更になる場合があります。最新情報はホームページで発表します。
※実施時間・予約方法・各回の課題テーマなどの詳細は学科ホームページで発表します。
※造形表現実技授業には2回以上、2期には1回以上の造形学校参加が必要です。

造形表現実技授業(造形学校修了証)について

1期

実技授業は、造形学校での学びの成果を評価する実技実習と面接です。
造形学校に2回以上参加すると、実技授業を受けられます。実技授業では、この場で制作した作品や制作姿勢、面接の様子などを学科の教員が評価します。評価の結果、学科での学びを始めるに十分な段階に達したと認められた場合に、これを証明する造形学校修了証を発行します。
造形学校修了証は、造形表現学科での学びを始められることを認定するものです。
造形学校修了証は「造形表現 体験授業入試1期」の出願に必要です。
実施内容
①実技実習：平面表現(制作時間 120分)
②面接：グループ面接(対面)。作品を持参すること。1点以上3点まで。
実施日
8月4日(月) 当日の時間などの詳細は、受け付け後にお知らせします。

造形表現実技授業 申し込み方法

1期

実技授業に参加するには、事前に申し込みが必要です。
①実技授業申込書に必要な事項を記入し、写真を貼付してください。
②各自で角2サイズの封筒を用意し、封筒の表に「造形表現実技授業申し込み書類在中」、封筒の裏に住所・氏名を記入してください。
③エントリーフォーム(本学ホームページの「入試情報」にURL記載)に必要な項目を入力後、
④②を申し込み期間[7月4日(金)～7月28日(月)]に着くように特定記録郵便にて郵送してください。
送付先：東京家政大学アドミッションセンター(申し込み最終日は昼12:00必着)
④実技授業の当日の時間・会場案内は、受け付け後に郵送でお知らせします。
※実技授業申込書はホームページからも出力できます。

面接時の持参作品について

1期 2期

造形表現実技授業または2期①平面表現実技・グループ面接では、作品を持参してください。(1点以上3点まで)高校の授業や部活動等で制作したものだけでなく、自主的に制作したもの(イラスト・デッサン・その他)も可とします。平面・立体は問いません。持ち込めない事情のあるものは、写真や映像の記録も可とします。